



生駒市立上中学校 校長室だより

第6号 令和8年10月1日

校長 眞井 英司

奈良県生駒市上町 3000 番地

すばらしかった文化発表会！

「瞬き ～今この一瞬に僕らの青春を刻め～」というスローガンのもと、本年度の文化発表会が開催されました。午前中は、たけまるホールで合唱コンクールを行い、午後からは学校に戻って展示発表の見学や舞台発表を行いました。文化・芸術の秋にふさわしく、生徒一人ひとりの個性や努力、そして仲間と協力する姿が随所に見られた、素晴らしい一日となりました。



合唱コンクールでは、どの学級もこれまで積み重ねてきた練習の成果を存分に発揮し、美しい歌声を響かせてくれました。一つの曲を完成させるまでには、思うように声がそろわなかったり、意見がぶつかったりしたこともあったと思います。しかし、本番では仲間を信じ、心を合わせて歌う姿が見られました。会場全体に広がる歌声からは、学級の団結力や一人ひとりの成長を感じることができ、大きな感動をもらいました。結果にかかわらず、みんなで一つの目標に向かって努力した経験は、何にも代えがたい宝物になったことでしょう。



午後からは、部活動や各教科・学年で取り組んできた成果を展示発表として公開しました。作品や掲示物からは、生徒の皆さんの工夫や学びの積み重ねが感じられ、来校された保護者の皆様にもその成長の様子を見ていただくことができました。仲間の作品を見ながら互いの

良さを認め合う姿も見られ、有意義な時間となりました。

その後は、吹奏楽部による演奏が行われました。力強い演奏や美しい響きは、多くの人を魅了し、会場を温かな拍手で包み込みました。日頃の練習の成果が十分に発揮された素晴らしいステージであり、文化発表会をさらに盛り上げてくれました。



続いて、1年生による「生駒・奈良についての学習の取り組み」の発表が行われました。学んだことを分かりやすく発表する姿からは、地域への関心や学びを深める意欲が伝わってきました。自分たちが住む地域の魅力や課題について考えることは、これからの学びにもつながる大切な経験になったことと思います。

そして、生徒会企画「チャレンジデー」が開催されました。有志の皆さんがダンスや演奏、パフォーマンスなど、それぞれの特技や個性を生かした発表を披露し、会場は大いに盛り上がりました。自ら手を挙げて挑戦し、多くの人の前で発表する姿はとても輝いており、見る人に勇気や感動を与えてくれました。「やってみよう」という気持ちを行動に移した皆さんの姿は、上中学校全体に前向きなエネルギーを届けてくれたことと思います。

文化発表会で見せてくれた協力する力、挑戦する力、そして最後までやり遂げる力は、これからの学校生活でも大いに発揮されることでしょう。私自身、皆さんの成長と大きな可能性を感じることができ、大変うれしく思いました。この日、一人ひとりが刻んだ「瞬き」のような大切な時間は、皆さんの心の中にいつまでも残るはずです。

次はいよいよ体育大会です。文化発表会で深まった学級や学年の絆を力に変え、体育大会でも上中学校が一つとなって大いに盛り上がることを期待しています。皆さんのさらなる活躍を楽しみにしています。

